

# 平成 2 0 年度 農作物病害虫発生予察 1 1 月月報

平成 2 0 年(2008年) 1 2 月 2 日  
山 口 県 病 害 虫 防 除 所

## I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平 均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
11.1	14.8	13.7	1.1	21.7	19.8	1.9	9.5	8.6	0.9
11.2	14.2	13.0	1.2	18.6	18.9	△ 0.3	10.7	8.0	2.7
11.3	12.0	12.0	0.0	20.4	17.6	2.8	5.9	7.1	△ 1.2
11.4	8.4	10.7	△ 2.3	12.8	16.4	△ 3.6	4.3	5.8	△ 1.5
11.5	8.8	9.5	△ 0.7	14.5	15.3	△ 0.8	4.9	4.7	0.2
11.6	8.9	8.5	0.4	13.7	14.2	△ 0.5	5.0	3.8	1.2
平均・計	11.2	11.2	0.0	17.0	17.0	0.0	6.7	6.3	0.4
月・半旬	平均湿度(%)			降水量(mm)			日照時間(h)		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
	11.1	69	77	△ 8	0.0	13.1	△ 13.1	27.6	27.3
11.2	78	77	1	21.0	13.0	8.0	5.3	25.5	△ 20.2
11.3	73	77	△ 4	9.0	13.5	△ 4.5	41.0	23.2	17.8
11.4	75	78	△ 3	9.0	13.7	△ 4.7	17.4	22.5	△ 5.1
11.5	80	76	4	23.5	13.0	10.5	22.3	22.3	0.0
11.6	77	77	0	18.5	11.8	6.7	23.0	21.8	1.2
平均・計	75	77	△ 2	81.0	78.1	2.9	136.6	142.6	△ 6.0

## II 作物の生育状況

- (1) キャベツ：10月から11月にかけての小雨及び11月中旬以降の寒波等により生育はやや遅れ気味であったが、生育は良好であった。
- (2) イチゴ：花芽分化が昨年よりやや早かったため、11月の出荷量は昨年より多かった。
- (3) はなっこりー：小雨及び寒波等により11月中旬以降出荷量が減少した。

Ⅲ 病害虫の発生概況

1 野菜

2008年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
ハクサイ (調査ほ場数:7) 軟腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年17.9%)、発病株率0% (平年2.0%)、発 病度0 (平年0.6) で平年並みであった。	—	—
白斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3% (平年14.8%)、発病株率2.6% (平年5.9 %)、発病度0.6 (平年2.9) で平年並みで あった。	県内全域	少 20
べと病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年58.7%)、発病株率0% (平年39.3%)、 発病度0 (平年12.0) で平年に比べ少な かった。	—	—
黒斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率57.1% (平年48.5%)、発病株率18.0% (平年10.8 %)、発病度4.6 (平年3.4) で平年に比べ やや多かった。	県内全域	中 20 少 59 計 79
モザイク病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3% (平年1.3%)、発病株率0.3% (平年0.01% ) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 20
根こぶ病 (調査ほ場数:6)	中旬および下旬の巡回調査では、発生ほ 場率33.3% (平年10.3%)、発病株率19.3 % (平年1.8%)、発病度6.9 (平年0.9) で 平年に比べやや多かった。	県内全域	多 20 少 20 計 40
アブラムシ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率28.6% (平年19.1%)、10株当たり虫数5.9頭 (平 年23.0頭) で平年並みであった。	県内全域	中 20 少 20 計 40
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年11.7%)、寄生株率0% (平年0.4%) で 平年に比べやや少なかった。	—	—
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年16.7%)、10株当たり虫数0頭 (平年0.4 頭) で平年に比べやや少なかった。	—	—
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率28.6% (平年18.9%)、寄生株率0.6% (平年0.9 %) で平年並みであった。	県内全域	少 40
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年6.8%)、寄生株率0% (平年0.2%) で平 年並みであった。	—	—
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3% (平年0.9%)、寄生株率0.6% (平年0.1% ) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 20

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
ハクサイ オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3% (平成2.0%)、寄生株率0.3%(平成0.0%) で平年に比べ多かった。	県内全域	少 20
キャベツ (調査ほ場数 中旬:12 下旬:11) 黒腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平成29.3%)、発病株率1.0%(平成4.1%) 、発病度0.3(平成1.1)で平年並みであ った。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率45.5% (平成27.0%)、発病株率2.2%(平成4.7%) 、発病度0.5(平成1.1)で平年並みであ った。	県内全域	少 77
菌核病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平成9.8%)、発病株率0.2%(平成0.3%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率9.1% (平成11.2%)、発病株率0.2%(平成0.6%) で平年並みであった。	県内全域	少 15
萎黄病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認め られず平年並みであった。	—	—
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平成12.9%)、10株当たり虫数0.1頭(平 年0.3頭)で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年6.3%)、10株当たり虫数0頭(平成0.3 頭)で平年並みであった。	県内全域	少 15
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平成22.4%)、10株当たり虫数0.3頭(平 年1.1頭)で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率27.3% (平成29.2%)、10株当たり虫数0.5頭(平 年1.4頭)で平年並みであった。	県内全域	少 31
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年13.1%)、寄生株率0%(平成0.5%)で 平年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年9.4%)、寄生株率0%(平成0.5%)で平 年に比べやや少なかった。	—	

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
キャベツ ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率58.3% (平成32.1%)、寄生株率2.2% (平成1.8%)で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率18.2% (平成22.5%)、寄生株率0.5% (平成0.8%)で平成並みであった。	県内全域	少 108
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率66.7% (平成21.8%)、寄生株率4.3% (平成1.3%)で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率18.2% (平成20.7%)、寄生株率1.6% (平成1.0%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	甚 15 少 108 計 123
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平成25.4%)、寄生株率0.7% (平成1.2%)で平成並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率27.3% (平成16.3%)、寄生株率0.7% (平成1.0%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 46
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平成1.7%)、寄生株率0.2% (平成0.0%)で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平成5.3%)、寄生株率0% (平成0.0%)で平成並みであった。	県内全域	少 15
イチゴ (調査ほ場数:20) (うち着目ほ場数 : 19) 灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平成1.6%)、発病株率0% (平成0.03%)、発病果率0% (平成0.01%)で平成並みであった。	—	—
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率35.0% (平成25.7%)、発病株率12.1% (平成4.3%)、発病葉率5.4% (平成2.0%)、発病果率0.03% (平成0.08%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	多 17 中 6 少 17 計 40
炭疽病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.0% (平成5.5%)、発病株率0.4% (平成0.2%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 17
萎黄病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平成2.0%)、発病株率0% (平成0.2%)で平成並みであった。	—	—
菌核病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平成1.5%)、発病株率0% (平成0.03%)で平成並みであった。	—	—

2008年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イチゴ アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率45.0% (平年28.6%)、寄生株率6.4% (平年6.3%) で平年に比べやや多かった。 優占種はワタアブラムシであった。	県内全域	中 13 少 43 計 55
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年17.1%)、寄生株率8.9% (平年4.7%) で平年に比べやや多かった。 優占種はナミハダニであった。	県内全域	甚 6 少 43 計 49
ハスモンヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年18.6%)、寄生株率0.1% (平年1.0%) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 12
はなっこりー (調査ほ場数:4) 軟腐病 べと病 菌核病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず、前年並みであった。	—	—
黒斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (前年50.0%)、発病株率0% (前年16.5%) で前年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年25.0%)、発病株率0.5% (前年6.0%) で前年並みであった。	県内全域	少 6
白斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年0%)、発病株率17.0% (前年0%) で前年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年25.0%)、発病株率11.0% (前年19.5%) で前年並みであった。	県内全域	少 6
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年75.0%)、10株当たり虫数0.8頭 (前年6.3頭) で前年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (50.0%)、10株当たり虫数0.3頭 (前年2.8頭) で前年に比べ少なかった	県内全域	少 6
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率75.0% (前年50.0%)、10株当たり虫数1.0頭 (前年0.5頭) で前年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (前年0%)、10株当たり虫数1.0頭 (前年0頭) で前年に比べ多かった。	県内全域	少 17

2008年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
はなっこりー ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年50.0%)、寄生株率0.5%(前年1.0%) で前年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(前 年25.0%)、寄生株率0%(前年3.5%)で 前年に比べ少なかった。	県内全域	少 6
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率100% (前年100%)、寄生株率5.5%(前年5.5%) で前年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年50.0%)、寄生株率0.5%(前年1.5%) で前年に比べ少なかった。	県内全域	少 28
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(前 年75.0%)、寄生株率0%(前年2.0%)で 前年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年50.0%)、寄生株率0.5%(前年2.0%) で前年に比べ少なかった。	県内全域	少 6
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年0%)、寄生株率0.5%(前年0%)で 前年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生は認められず 前年並みであった。	県内全域	少 6
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年100%)、寄生株率1.0%(前年5.5%) で前年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年25.0%)、寄生株率0.5%(前年0.5%) で前年並みであった。	県内全域	少 6
アブラナ科野菜 コナガ	山口市大内のフェロモントラップにおけ る11月の誘殺数は、3頭(平年79頭)で平 年に比べ少なかった。	県内全域	—

2008年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)																												
野菜全般 ハスモンヨトウ	<p>山口市大内のフェロモントラップにおける11月の誘殺数は、1,035頭(平年1,158頭)で平年並みであった。</p> <p>表 10/21～11/20のフェロモントラップ誘殺数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年 (頭)</th> <th>平年 (頭)</th> <th>概評</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩国市周東</td> <td>210</td> <td>332</td> <td>平年並</td> </tr> <tr> <td>周南市</td> <td>3,056</td> <td>2,137</td> <td>やや多</td> </tr> <tr> <td>阿東町</td> <td>551</td> <td>276</td> <td>多</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>73</td> <td>139</td> <td>平年並</td> </tr> <tr> <td>柳井市</td> <td>755</td> <td>1,201</td> <td>前年より少</td> </tr> <tr> <td>下関市</td> <td>1,592</td> <td>1,469</td> <td>前年並</td> </tr> </tbody> </table> <p>※萩市明木は10/21～11/10の誘殺数</p>	地点	本年 (頭)	平年 (頭)	概評	岩国市周東	210	332	平年並	周南市	3,056	2,137	やや多	阿東町	551	276	多	萩市明木	73	139	平年並	柳井市	755	1,201	前年より少	下関市	1,592	1,469	前年並	県内全域	—
地点	本年 (頭)	平年 (頭)	概評																												
岩国市周東	210	332	平年並																												
周南市	3,056	2,137	やや多																												
阿東町	551	276	多																												
萩市明木	73	139	平年並																												
柳井市	755	1,201	前年より少																												
下関市	1,592	1,469	前年並																												
オオタバコガ	山口市大内のフェロモントラップによる11月の誘殺数は、9頭(平年6頭)で平年に比べやや多かった。	県内全域	—																												

— お問い合わせは山口県病害虫防除所へどうぞ —

電 話 083-927-4006

F A X 083-927-4071

テレフォンサービス 083-927-4649

作物 担当者

普通作：藤村(病害) 中川(虫害)

果 樹：村本(病害) 殿河内(虫害)

野 菜：岡田(病害) 溝部(虫害)